

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 3 区分
 【発行日】平成 20 年 12 月 4 日 (2008.12.4)

【公開番号】特開 2006-175588 (P2006-175588A)
 【公開日】平成 18 年 7 月 6 日 (2006.7.6)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-026
 【出願番号】特願 2005-348730 (P2005-348730)
 【国際特許分類】

B 2 5 F 5/00 (2006.01)

B 2 5 D 17/24 (2006.01)

【 F I 】

B 2 5 F 5/00 Z

B 2 5 D 17/24

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 10 月 20 日 (2008.10.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 5 6 】

複数のモータ開口部 6 3 5 は、モータを冷却するようにモータの中を冷却空気が通過できるようにモータ 6 3 4 の外部ハウジング 6 7 7 に形成されている。冷却ファンの位置により、モータの界磁コイルとモータ交換子がそれぞれ、界磁コイルを超えて下側に、及び交換子を超えて上側に、空気が流れることによって冷却されるように、冷却空気は、これらの構成要素の両方を横切って引き込まれる。暖気は、暖気矢印 6 7 3 によって示される道に従って、ハウジングの前にある前方孔 6 6 9 を通って、吐き出される。前方孔 6 6 9 はモータ 6 3 4 の外部ハウジング 6 7 7 内の穴 6 7 5 に垂直に配置される。暖気は、工具ハウジング 6 2 2 と取り外し可能バッテリーパック 6 3 0 の間に配置される、後方孔 6 6 9 を通して吐き出されることもできる。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】図面

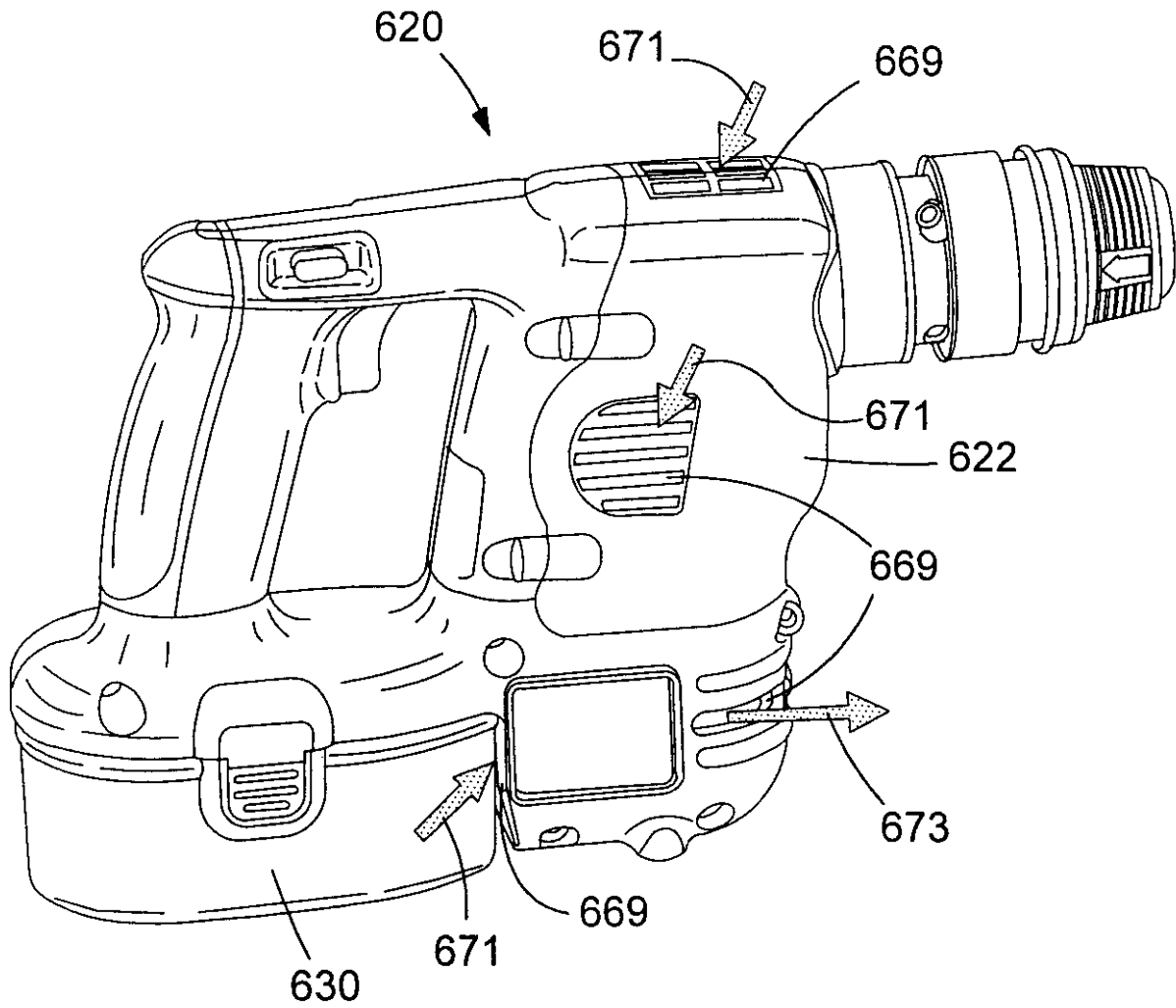
【補正対象項目名】図 2 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 27】

図27



【手続補正3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図28

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 28 】

図28

